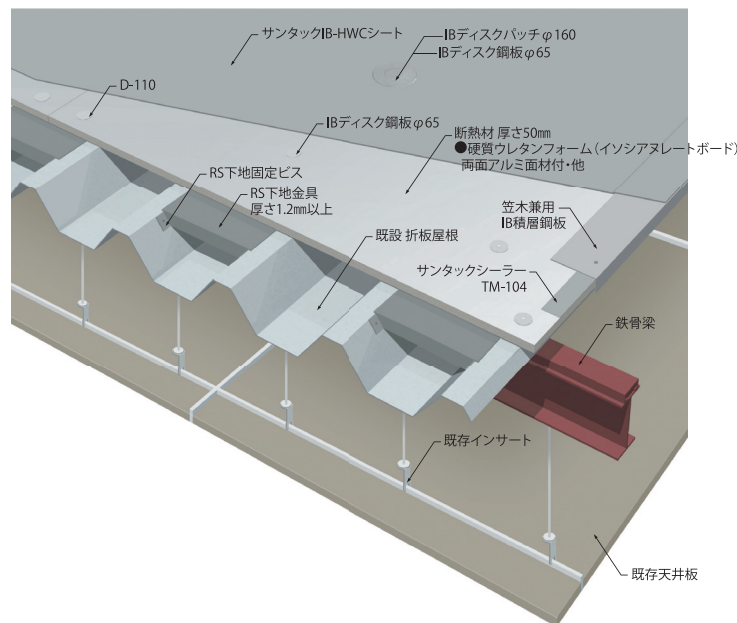


【ひかり屋根 × サンタック IB シート施工バリエーション】

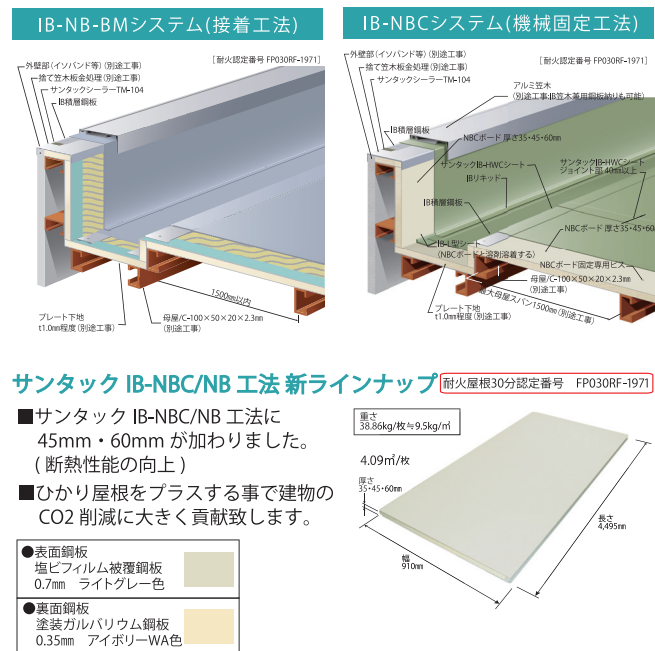
折板屋根の改修をご検討の場合

ひかり屋根とサンタック IB シートを組み合わせた工法をご推奨します。



新築の S 造をご検討の場合

高断熱で軽く、メンテナンスフリーのサンタック IB-NB-BM/NBC システムをご推奨いたします。



👍 POINT

改修・新築いずれの場合もひかり屋根との組み合わせが可能！
雨漏りしない / 眩しくない / 暑くなりづらい「ひかり屋根」と組み合わせることで、
強固な防水機能を有しながらも自然光を取り込むことが可能となります。
また、電気の消費量を抑えることで CO2 の削減にも貢献いたします。

※建物の用途・地域によっては当該工法は適さない場合がございますので、詳細はメーカーにお問い合わせください。



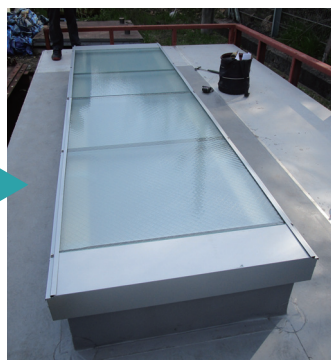
ひかり屋根設置架台作成



NBC ボード施工



サンタック IB シート施工



ひかり屋根+NBC 工法 完成

【本製品に関するお問い合わせ先】

株式会社 千代田組 事業開発本部 スマートシティ営業部

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-2-9 日比谷セントラルビル

TEL : 03-3503-8125 FAX : 03-3503-8129

早川ゴム株式会社

【本社】 〒721-8540 広島県福山市箕島町南丘 5351

【東京支店】 〒135-0031 東京都江東区佐賀 1-16-10

【大阪支店】 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町 12-8

【仙台営業所】 〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町 5-2-10 卸町斎喜ビル 310 号

【名古屋営業所】 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 1-2-22 中部資格ビル

【福岡営業所】 〒815-0031 福岡県福岡市南区清水 1-18-6 第二松若ビル 1 階

TEL : 084-954-7801 FAX : 084-953-2121

TEL : 03-3642-9434 FAX : 03-3643-6288

TEL : 06-6386-6531 FAX : 06-6380-0670

TEL : 022-353-6235 FAX : 022-232-2033

TEL : 052-211-3444 FAX : 052-211-5053

TEL : 092-511-3914 FAX : 092-511-3947

折板屋根に天窗と防水シートの同時施工を実現

ひかり屋根 × サンタック IB シート

施工性と防水性に優れた光拡散型天窗で自然光を取り入れて、
働きやすい作業環境にしませんか？

雨漏り防止

特殊な二次防水加工
により雨漏りを防ぎます

自然光拡散により 暑さ・眩しさを軽減

自然光を均一に拡散する
ことで熱だまりを解消

サンタック IB システム

高耐久性塩化ビニル樹脂系
シートでメンテナンス
フリーを実現

SDGs に貢献

照明使用時間の短縮により
電気代・CO2 削減

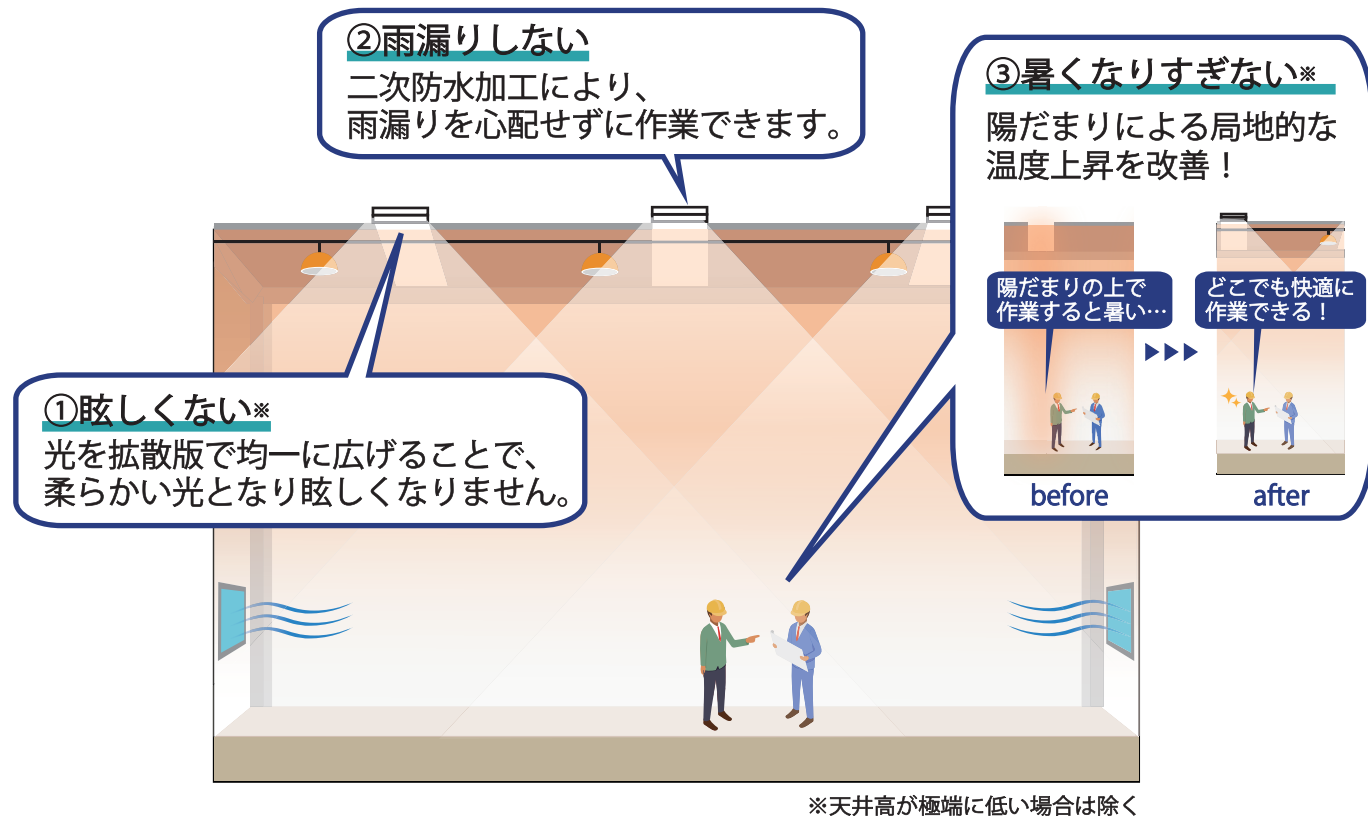
株式会社 千代田組

早川ゴム株式会社

「ひかり屋根」製品特徴

自然光の拡散効率を上げて、室内の明るさを均一にする安心安全なエコ天窓です。

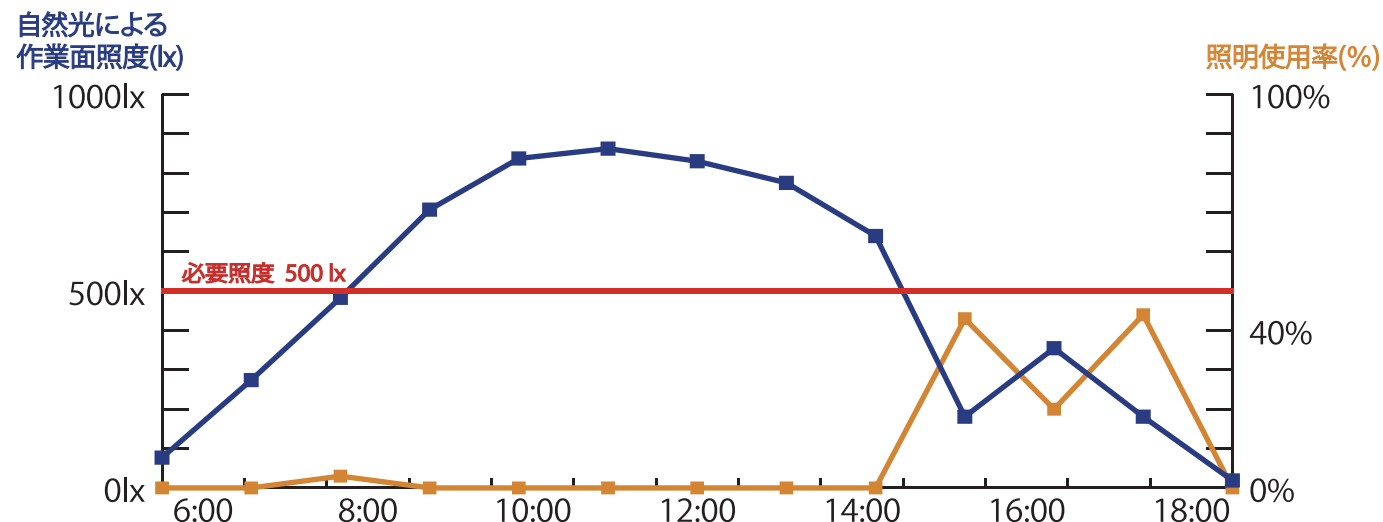
1「ひかり屋根 W470PAT」で、従来の天窓による問題を解決！



2 さらに！「ひかり屋根つなぐ PAT」で、大幅な省エネに！



自動調光システムを同時に入れることで、昼間の照明使用量を大幅に削減し、年間**60%**の省エネを実現します。



作業に必要な屋内照度を設定することで、屋外照度に応じた照明使用料に自動で調整。

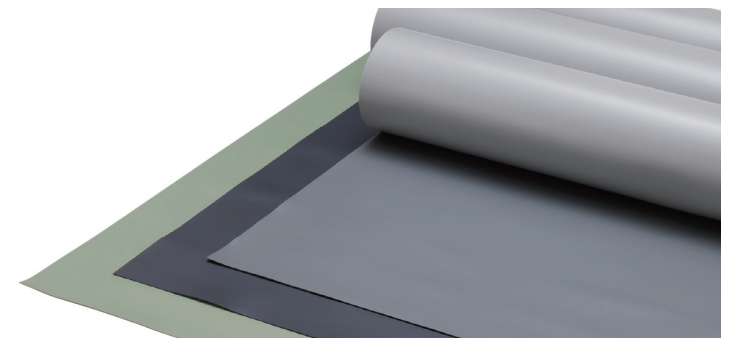
▶ 常に適切な明るさを保つことで、快適な作業環境の維持にも役立ちます。

サンタック IB シート 製品特徴

紫外線に強く、耐久性が高い防水シートです。

1 高い耐久性と水密性

紫外線に強く、耐久性が高い防水シートです。ポリメック可塑剤を配合し、年数を経ても硬くなりにくくなっています。(10年保証)



2 メンテナンスフリー（保護塗装不要）

シート自体に高い耐候性を有し、従来の防水材料で必要なトップコート（保護塗装）が不要です。その為、定期的な塗り替え作業が必要なく、メンテナンスコストが軽減します。



従来防水材料の場合

トップコートの効果が切れると、紫外線からの防御がなくなり防水層自体の劣化が進みます。



サンタックIBシートの場合

シート自体がカラー仕上げとなっており、保護塗装が不要なため塗り替え工事也不需要ありません。

3 水蒸気透過性能

- サンタックIBシートは、水蒸気透過性が大きく、下地の水分をシート表面から徐々に排出し、脱気筒設置の必要がなく、フクレのない防水層を形成できます。
- 降雨後防水下地が濡れていても防水施工が可能です。

